

第2回 玉野市下水道事業審議会

玉 野 市 建 設 部 下 水 道 課

第2回玉野市下水道事業審議会

内 容

1. 第1回議事録確認
2. 今後の整備計画について
3. 今後の財政収支計画について

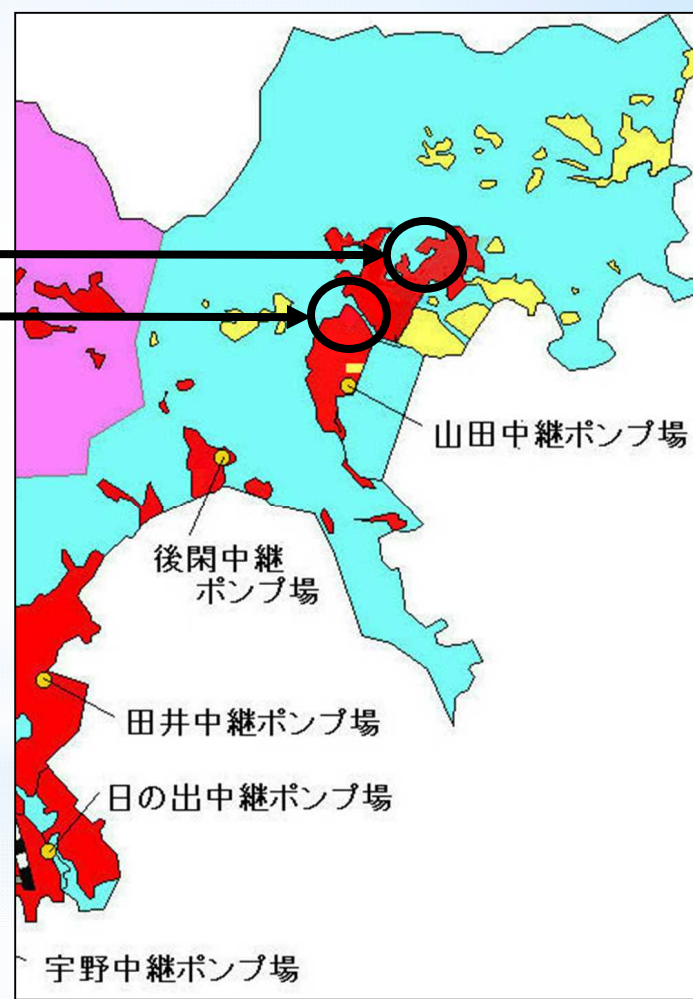
2. 今後の整備計画について

第1回審議会資料の見直し①（整備図）

【訂正前】

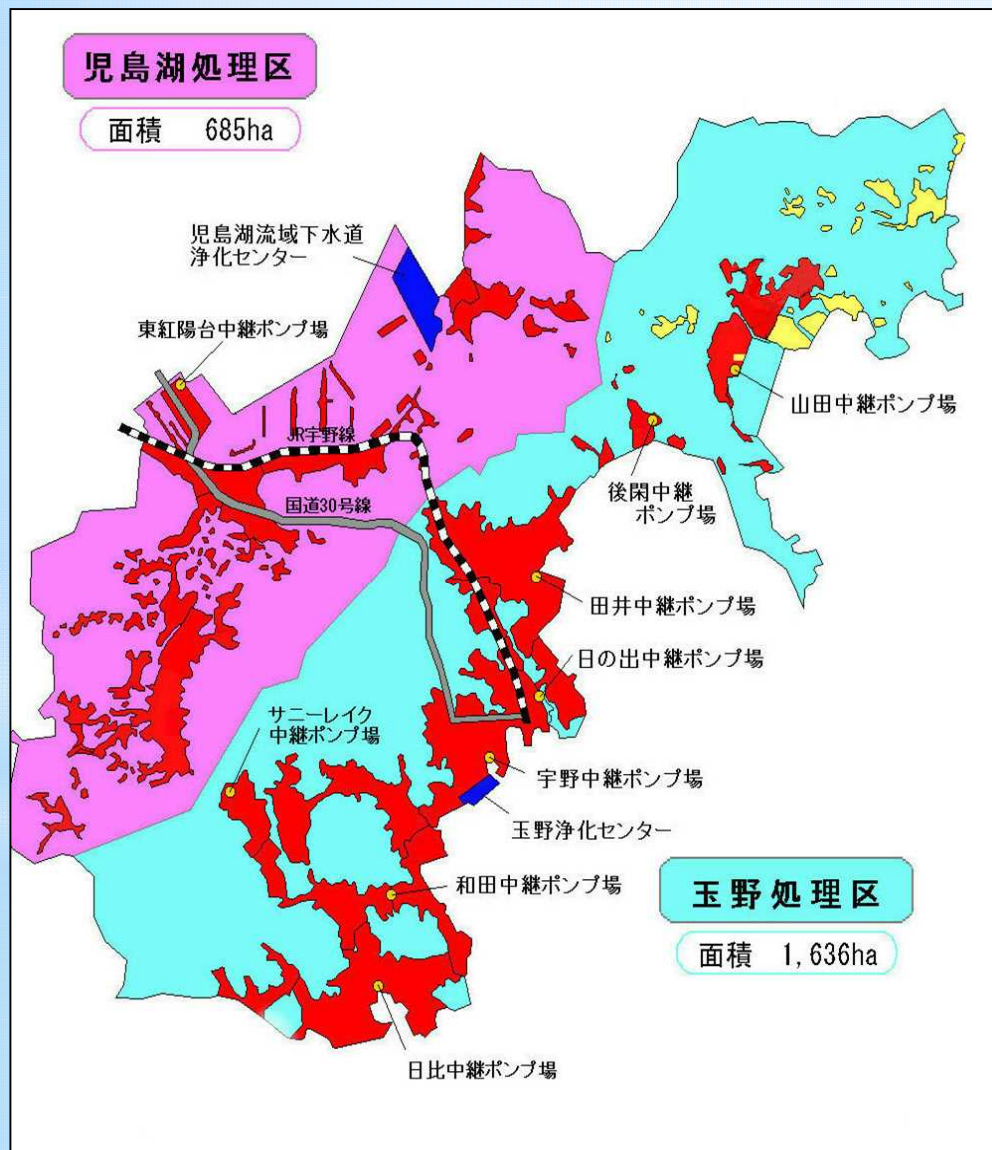


【訂正後】



2. 今後の整備計画について

第1回審議会資料の見直し①（整備図）



污水管渠整備

整備済み区域
(平成30年度末)

※未整備世帯数 約1,100世帯

今後の整備区域
(集落だけではなく、企業や、
集落から離れている家屋等
で、整備についての個別対応
が必要な箇所も含む)

2. 今後の整備計画について

第1回審議会資料の見直し②（概成目標）

概成目標：令和5年度

（H22クリーンライフ100構想）

【問題点】

- ①整備箇所の道路が非常に狭いため、施工時の迂回路が確保できず市民生活に支障を来す。
- ②令和3年度の整備延長、整備面積が膨大となり、単年度での工事施工ができない。

⇒計画どおりに工事を進めていくことが不可能。（目標に実現性がない。）

目標年度
の見直し

概成目標：令和7年度

【効果】

- ①整備箇所の道路は非常に狭いが、整備年度を分散することにより、スムーズな工事施工が可能となる。
- ②整備延長、整備面積で極端に突出した年度がなく、実現可能な整備量となる。

⇒計画どおりに工事を進めていくことが可能。（実現可能な目標になる。）

		R 1	R 2	R 3	R 4	R 5	R 6	R 7
整備延長	R5概成	5 km	7 km	1 2 km	6 km	8 km	—	—
	R7概成	5 km	7 km	5 km	6 km	6 km	5 km	4 km
整備面積	R5概成	1 1 ha	1 5 ha	4 4 ha	1 6 ha	1 8 ha	—	—
	R7概成	1 1 ha	1 5 ha	2 3 ha	1 8 ha	1 3 ha	1 5 ha	9 ha

3. 今後の財政収支計画

①岡山県内の下水道使用料の比較

☆2ヶ月で40m³使用した場合の1ヶ月分(税込み)【H31年1月現在】

☆消費税率10%への改正前

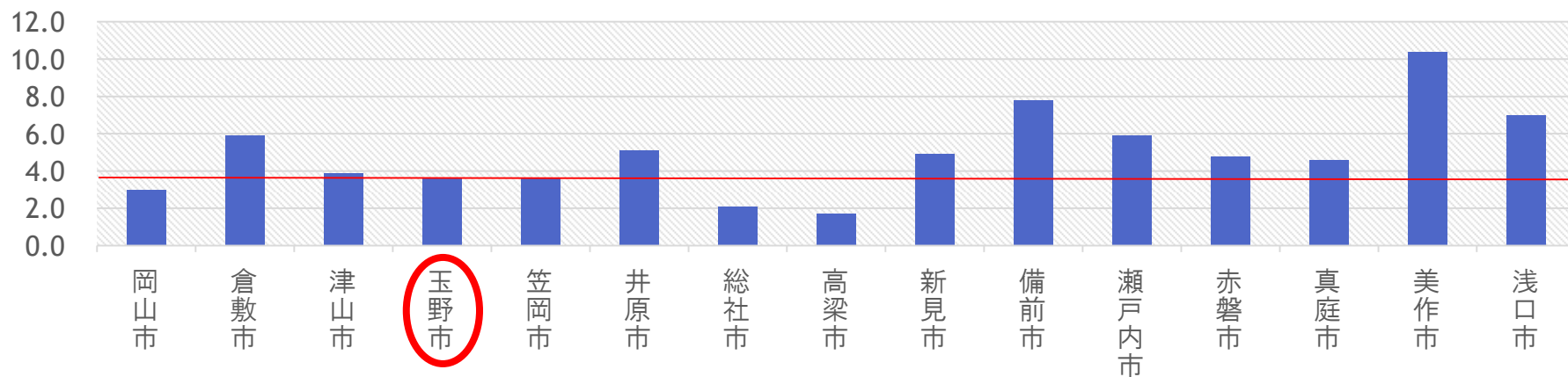
	自治体名	下水道使用料
1	笠岡市	2,548円
2	井原市	2,689円
3	新見市	2,700円
4	総社市	2,795円
5	倉敷市	2,912円
6	赤磐市	2,948円
7	岡山市	2,957円
8	高梁市	3,110円

	自治体名	下水道使用料
8	真庭市	3,110円
8	浅口市	3,110円
11	玉野市	3,132円
12	美作市	3,164円
13	津山市	3,387円
14	備前市	3,801円
15	瀬戸内市	3,834円

3. 今後の財政収支計画

②岡山県内の一般会計繰入金の比較

一般会計予算額のうち下水道会計への繰出額の割合(%)【令和元年度当初予算】



(百万円)

	岡山市	倉敷市	津山市	玉野市	笠岡市	井原市	総社市	高梁市
一般会計当初予算	331,085	198,809	48,267	22,620	23,171	22,998	30,060	26,390
下水会計への繰出	10,008	11,663	1,888	820	823	1,176	645	461
割 合	3.0%	5.9%	3.9%	3.6%	3.6%	5.1%	2.1%	1.7%

	新見市	備前市	瀬戸内市	赤磐市	真庭市	美作市	浅口市
一般会計当初予算	25,336	20,628	18,344	18,973	29,588	20,725	14,903
下水会計への繰出	1,251	1,600	1,079	902	1,367	2,157	1,046
割 合	4.9%	7.8%	5.9%	4.8%	4.6%	10.4%	7.0%

3. 今後の財政収支計画

③建設改良にかかる事業費

☆汚水管渠未整備区域の解消事業（面的整備）は令和7年度に概成予定
☆管渠・処理場・ポンプ場の改築更新事業についても、調査・点検を行った上で順次実施

（単位：百万円）

事業名		R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
未整備解消事業		754	885	888	785	760	690	433	48	48	48
改築更新事業	管渠	166	150	120	100	100	100	100	100	100	100
	処理場	365	349	10	155	321	194	276	316	350	350
	ポンプ場	68	175	490	317	13	90	190	70	50	50
流域下水道建設負担金		4	5	5	5	5	5	5	5	5	5
事務費		53	53	53	53	53	53	53	39	39	39
合計		1,410	1,617	1,566	1,415	1,252	1,132	1,057	578	592	592

3. 今後の財政収支計画

④財政収支シミュレーション

資金収支（税込）

（百万円）

項 目	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10
収 入・・・①	3,552	3,740	3,636	3,447	3,199	3,062	2,976	2,483	2,475	2,457
下水道使用料	1,111	1,115	1,107	1,096	1,087	1,073	1,061	1,044	1,027	1,010
一般会計繰入金	820	820	820	820	820	820	820	820	820	820
企業債	1,183	1,275	1,136	1,054	854	820	724	343	364	363
国庫補助金	416	508	550	454	415	328	348	258	250	250
その他収入	22	22	23	23	23	21	23	18	14	14
支 出・・・②	3,605	3,767	3,630	3,469	3,223	3,073	2,985	2,456	2,461	2,443
維持管理費	690	690	690	689	688	687	686	685	684	683
建設改良費	1,410	1,617	1,566	1,415	1,252	1,132	1,057	578	592	592
企業債元金償還金	1,214	1,190	1,112	1,112	1,037	1,013	1,004	961	961	952
企業債支払利息	291	270	262	253	246	241	238	232	224	216
当年度資金収支 ① - ②	△ 53	△ 27	6	△22	△24	△11	△9	27	14	14
累積資金収支	734	707	713	691	667	656	647	674	688	702
企業債現残高	17,695	17,781	17,805	17,747	17,564	17,370	17,090	16,473	15,877	15,287

☆下水道使用料は、人口減少の影響により年々減少（人口は国立社会保障人口問題研究所の推計値を使用）
 ☆一般会計繰入金は、令和元年度と同額の8億2千万円で試算
 ☆建設改良費は、污水管渠の面的整備が概成した後、令和8年度に大きく減少
 ☆企業債の元金償還金・支払利息は、年々減少していく

3. 今後の財政収支計画

参考：財政収支（過去の実績）

資金収支（税込）

（百万円）

項 目	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
収 入・・・①	4,438	5,317	4,234	3,719	3,805	3,575	4,418	3,269	3,119	3,441
下水道使用料	1,096	1,122	1,131	1,117	1,117	1,129	1,131	1,153	1,117	1,104
一般会計繰入金	1,048	1,010	1,050	1,050	900	900	900	700	700	700
企業債	1,341	2,270	1,417	1,276	1,122	1,123	1,545	1,063	970	1,139
国庫補助金	893	851	592	251	637	405	813	329	316	465
その他収入	60	64	44	25	29	18	29	24	16	33
支 出・・・②	4,498	5,176	4,168	3,521	3,734	3,668	4,329	3,367	3,299	3,450
維持管理費	645	629	665	660	597	672	581	541	562	573
建設改良費	2,191	2,139	1,483	982	1,487	1,370	2,127	1,197	1,086	1,347
企業債元金償還金	1,116	1,875	1,544	1,440	1,239	1,232	1,246	1,276	1,323	1,226
企業債支払利息	546	533	476	439	411	394	375	353	328	304
当年度資金収支 ① - ②	△60	141	66	198	71	△93	89	△98	△180	△9
累積資金収支	602	743	809	1,007	1,078	985	1,074	976	796	787
企業債現残高	18,205	18,600	18,472	18,308	18,191	18,082	18,381	18,167	17,813	17,726

3. 今後の財政収支計画

⑤財政収支シミュレーションまとめ

- ① 各年度の収支差引では、令和7年度まで、ほぼマイナス収支となるが、令和8年度にプラス収支に転じ、令和9年度・10年度もプラス収支となる。
- ② 平成26年度の審議会答申のとおり、一般会計繰入金を9億円確保できれば、設備の急な故障等や一定の災害にも対応がしやすくなり、さらに安定的な運営が可能となる。



参考図

平成30年度末 普及率状況表（平成31年3月31日現在）

市町村コード	市町村名	住民基本 台帳人口 (人)	整 備 区 分						合 計 ④ = ①+②+③		市町村名
			下水道 ①		集落排水 ②		合併処理浄化槽 ③				
			処理人口 (人)	普及率 (%)	処理人口 (人)	普及率 (%)	処理人口 (人)	普及率 (%)	処理人口 (人)	普及率 (%)	
100	岡山市	707,355	476,509	67.4%	7,321	1.0%	108,501	15.3%	592,331	83.7%	岡山市
202	倉敷市	481,844	385,688	80.0%	1,197	0.2%	59,489	12.3%	446,374	92.6%	倉敷市
203	津山市	100,863	36,516	36.2%	1,396	1.4%	36,203	35.9%	74,115	73.5%	津山市
204	玉野市	59,328	56,479	95.2%	0	0.0%	988	1.7%	57,467	96.9%	玉野市
205	笠岡市	48,407	27,959	57.8%	183	0.4%	9,815	20.3%	37,957	78.4%	笠岡市
207	井原市	40,399	21,902	54.2%	0	0.0%	8,160	20.2%	30,062	74.4%	井原市
208	総社市	68,994	42,502	61.6%	5,893	8.5%	17,197	24.9%	65,592	95.1%	総社市
209	高梁市	30,374	13,096	43.1%	56	0.2%	10,848	35.7%	24,000	79.0%	高梁市
210	新見市	29,286	18,163	62.0%	1,262	4.3%	6,341	21.7%	25,766	88.0%	新見市
211	備前市	34,486	26,682	77.4%	990	2.9%	3,837	11.1%	31,509	91.4%	備前市
212	瀬戸内市	37,351	12,322	33.0%	3,494	9.4%	16,006	42.9%	31,822	85.2%	瀬戸内市
213	赤磐市	44,238	34,206	77.3%	807	1.8%	4,959	11.2%	39,972	90.4%	赤磐市
214	真庭市	45,349	18,417	40.6%	5,848	12.9%	14,440	31.8%	38,705	85.3%	真庭市
215	美作市	27,604	22,969	83.2%	3,240	11.7%	886	3.2%	27,095	98.2%	美作市
216	浅口市	34,400	25,912	75.3%	0	0.0%	4,732	13.8%	30,644	89.1%	浅口市
346	和気町	14,258	13,412	94.1%	669	4.7%	108	0.8%	14,189	99.5%	和気町
423	早島町	12,588	12,466	99.0%	0	0.0%	111	0.9%	12,577	99.9%	早島町
445	里庄町	11,209	6,877	61.4%	0	0.0%	1,837	16.4%	8,714	77.7%	里庄町
446	矢掛町	14,257	12,760	89.5%	0	0.0%	652	4.6%	13,412	94.1%	矢掛町
586	新庄村	917	694	75.7%	0	0.0%	167	18.2%	861	93.9%	新庄村
606	鏡野町	12,947	7,667	59.2%	2,203	17.0%	1,908	14.7%	11,778	91.0%	鏡野町
622	勝央町	11,080	10,040	90.6%	792	7.1%	233	2.1%	11,065	99.9%	勝央町
623	奈義町	5,835	4,451	76.3%	0	0.0%	911	15.6%	5,362	91.9%	奈義町
643	西粟倉村	1,454	0	0.0%	1,447	99.5%	7	0.5%	1,454	100.0%	西粟倉村
663	久米南町	4,829	2,953	61.2%	0	0.0%	960	19.9%	3,913	81.0%	久米南町
666	美咲町	14,293	6,075	42.5%	1,687	11.8%	4,192	29.3%	11,954	83.6%	美咲町
681	吉備中央町	11,338	1,515	13.4%	1,007	8.9%	4,609	40.7%	7,131	62.9%	吉備中央町
岡山 県計		1,905,283	1,298,232	68.1%	39,492	2.1%	318,097	16.7%	1,655,821	86.9%	

注1) 住民基本台帳人口は、H31.3.31現在である。（外国人を含む）

注2) 普及率については、四捨五入のため合計値が表示と合わないことがある。

注3) 合併処理浄化槽の処理人口については、民間設置分も含む。

* 上記表の数値等に関するお問い合わせについては、下記へお願いします。

下水道について・・・都市計画課

集落排水について・・・農村振興課

合併処理浄化槽について・・・循環型社会推進課